



4月1日オープン！ 駒ヶ谷運動公園に待望の人工芝グラウンド



▲完成した人工芝グラウンド

市では、市民の運動意欲の増進と競技レベルの向上を図り、スポーツ推進に寄与するため、ウッディタウンにある駒ヶ谷運動公園多目的グラウンドの人工芝化が完成しました。
今回整備した人工芝グラウンドは、日本サッカー協会の認定を受けた人工芝を採用しており、サッカーやラグビーの公式試合をはじめ、グラウンドゴルフや各種スポーツ・イベントなどにご利用いただけます。
また、グラウンドの整備に併せてスポット式照明を10基導入しましたので、21時まで利用が可能です。会社や学校帰りにご利用ください。



▲完成を祝い、風船を飛ばす子どもたち(3月19日)

右記のように、人工芝化したことでプレーしやすい環境が整いました。

- ①カー形状の芝が優れたクッション性能を発揮し、プレー中の脚への負担が軽減される
- ②転んでもケガをしにくい
- ③体や服が土で汚れない
- ④雨が降ってもぬかるまない
- ⑤ボールの転がり方が安定し、グラウンドゴルフのような小さなボール競技も可能となる
- ⑥形状が復元する加工なので、長期間にわたり芝の形状が安定する



人工芝化のメリット

今回使用している人工芝は、繊維が縮れるようにカーンしているため、今までの人工芝にない天然芝に近い見た目や風合いを持ち、以下の特徴があります。

利用方法

施設の利用予約は、使用日の3カ月前から市ホームページの公共施設案内予約システムから申し込むことができます。
なお、利用申し込みを行う場合は、事前に利用者登録が必要です。詳細は、市ホームページの公共施設案内予約をご覧ください。

いつでも人工芝の良い状態で使って頂くために留意いただきたい事項があります。詳しい利用方法は市ホームページでご確認ください。

問い合わせ

駒ヶ谷運動公園(565-7288) FAX 565-7208
公園みどり課(559-5110) FAX 559-7130

【施設概要】

面積	9,261㎡(ロングパイル人工芝)
ラインの種類	成人用サッカー1面(105m×68m) 少年用サッカー2面(68m×50m) ラグビー(114m×68m)
照明設備	簡易照明10台(1時間500円)
使用時間	12月から4月まで9時～21時 5月から11月まで7時～21時
使用料金	1時間3,000円(照明設備は別途)

市長の「ほっとトーク」

森のひと言



三田市長 森 哲男

さらなる市役所改革を 期待される市職員を目指して

29年度は、①地域の創生②まちの再生③人と人の共生の3つを柱とした「成熟のまちづくり」を本格的に進めます。具体的には、第4次三田市総合計画後期基本計画や農業、教育などの主要な計画とともに、それらを下支えする行財政構造改革をスタートさせます。市民の皆様にも負担が伴う行財政構造改革を進めていくためには、改革を牽引する「私をはじめ」とする市役所職員に対する信頼を得ることが不可欠であると考えています。

そして、信頼を得るためには、一人ひとりの職員に「公務に携わる者としての高い倫理観」と「仕事に対する高い志」が求められます。その意味では、先日の市議会議員に対する不適切な発言は市民の信頼を損ねるものであり、そのような組織風土に気づけなかったことに市長として申し訳なく思っています。二度とこのようなことのないように、職員の意識改革・組織改革を今以上に加速させ、一日も早く高い倫理観と志を育む組織風土を作り上げていきます。

一方、この春には「成熟のまちづくり」に対応した組織改革と行財政構造改革を推進するため、また職員が最大限に能力を発揮できるように適材適所の人事配置を行いました。さらに、職員のプロジェクトチームによる「新・三田市人材育成基本方針」のもと、職員一人ひとりが仕事と生活との調和にも配慮した「働き方改革」に積極的に取り組むこととしていきます。市民の皆様には、こうした市役所改革に期待していただくとともに、適切なご指導をお願いします。